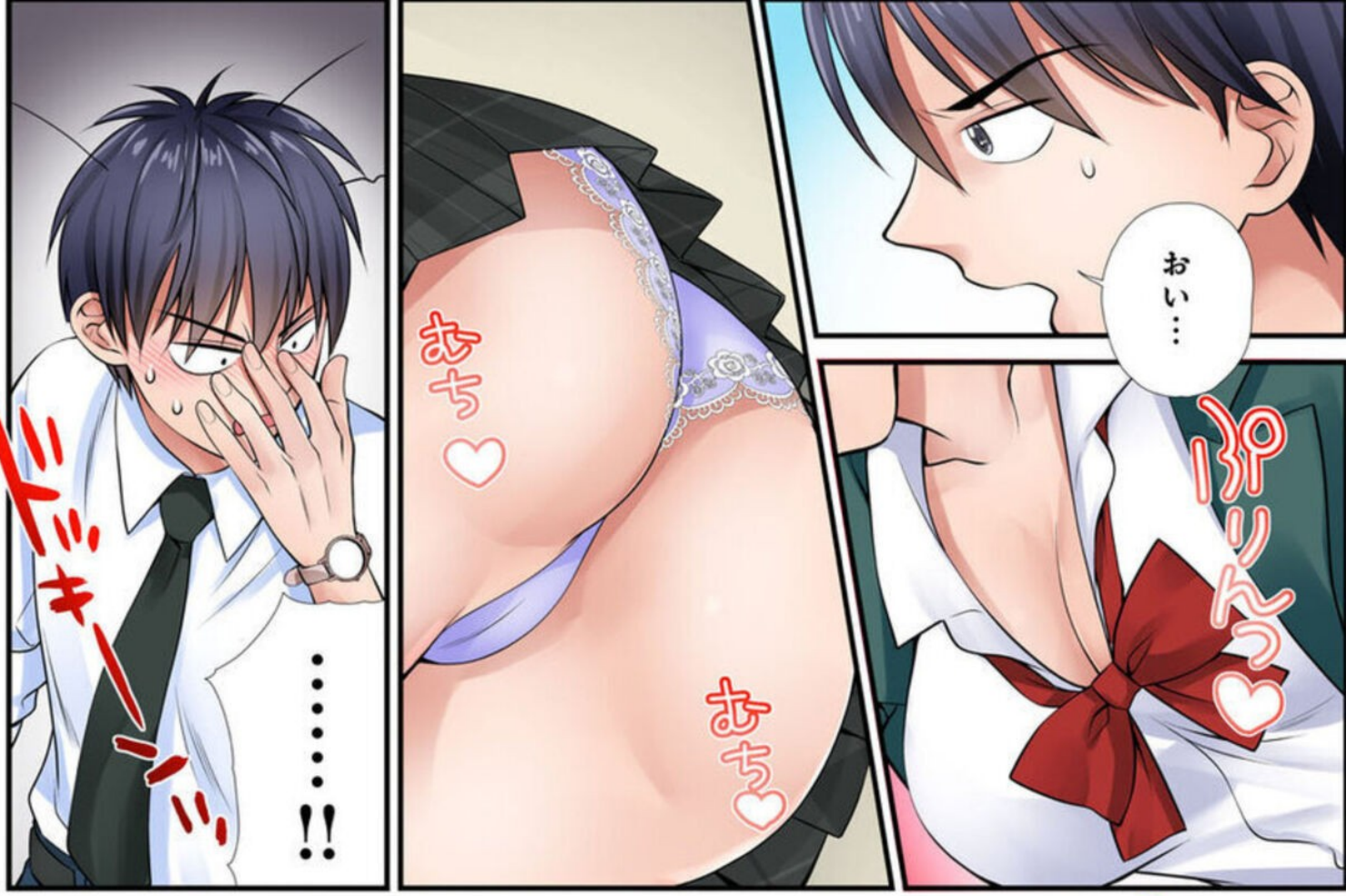

田村純兵
イク！まで教えてエッチな指導
～スキなのに素直に言えないJKがカラダを使って教師を誘惑してみた～
1

イク！まで教えてエッチな指導
～スキなのに素直に言えないJKがカラダを使って教師を誘惑してみた～

第１話


社会科資料室
はあ…
またか…
すー
すー
おい！
神崎！
神崎つかさ!!


おい…
ぷりんっ♥
おち♥
おち♥
ドキーン
……!!


ゴロン
うう～ん…
!!
ドッキ…
あーもう!!
起きろ神崎っ!!

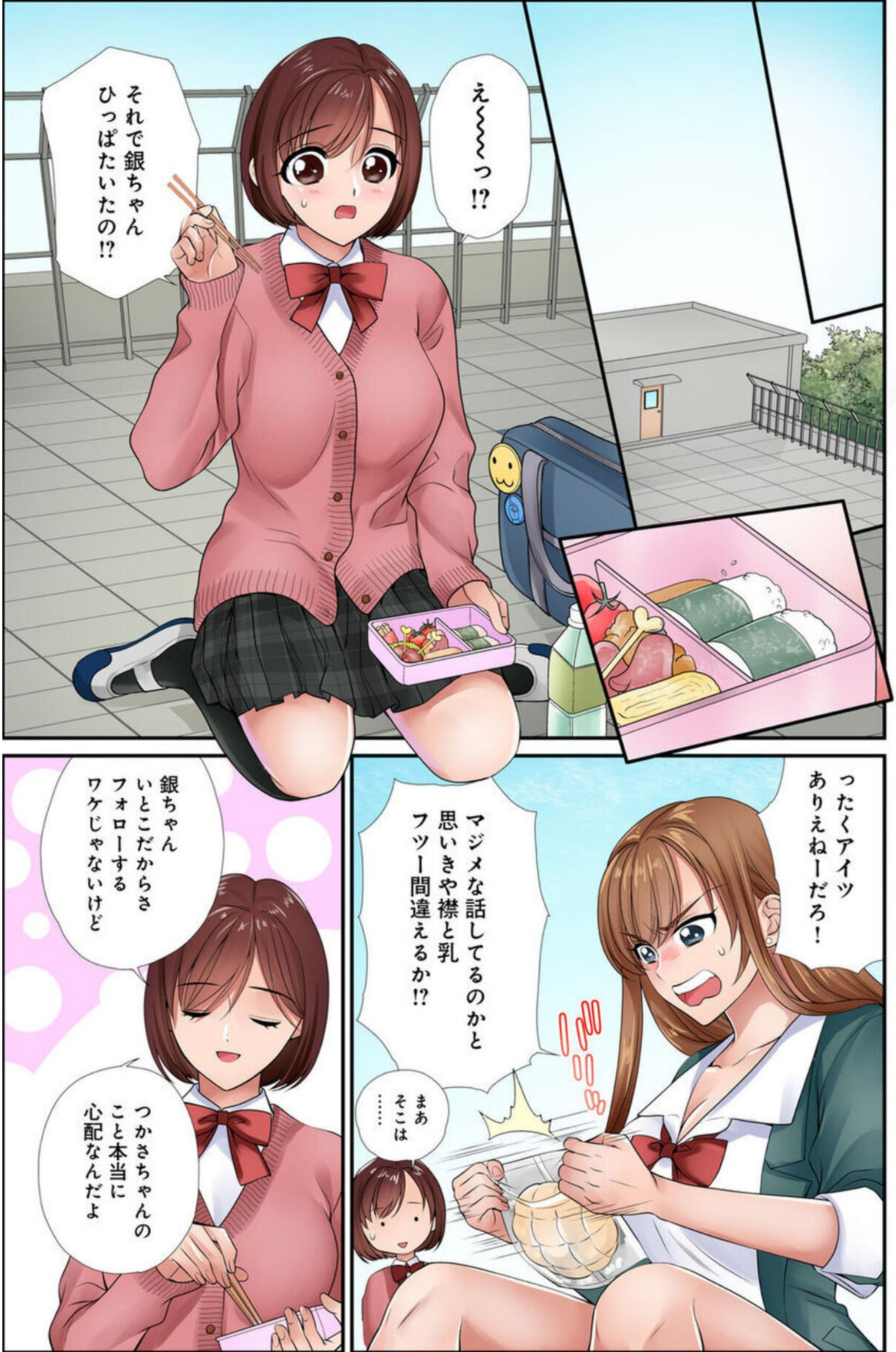

銀島か…
ふわあ…
なんだよ…
気持ちよく
寝てたのに…
お前なー…
こんな時間に
居眠りなんて
夜更かししてる
だろ!?
ガミ
授業もその態度で
先生の話聞いてるし
そういうのよくないぞ!?
ガミ
ガミ
おい
聞いてるか!?
声デケーから
聞こえてるよ
イラ…
く…っ
あのなー…
もういい加減
進学について考え
ないといけない
時期なんだぞ!?
今日の放課後
進路指導も
するからな!
そんなの
いらねーよ


できることから変えていけ！
まずは胸元ちゃんとしめろ！
んっ？
ぽよんっ
もにゅッ


うわ柔らか…!!
こて違…ッ!!
ごめ…こ間違こ…
はわわ
わわ

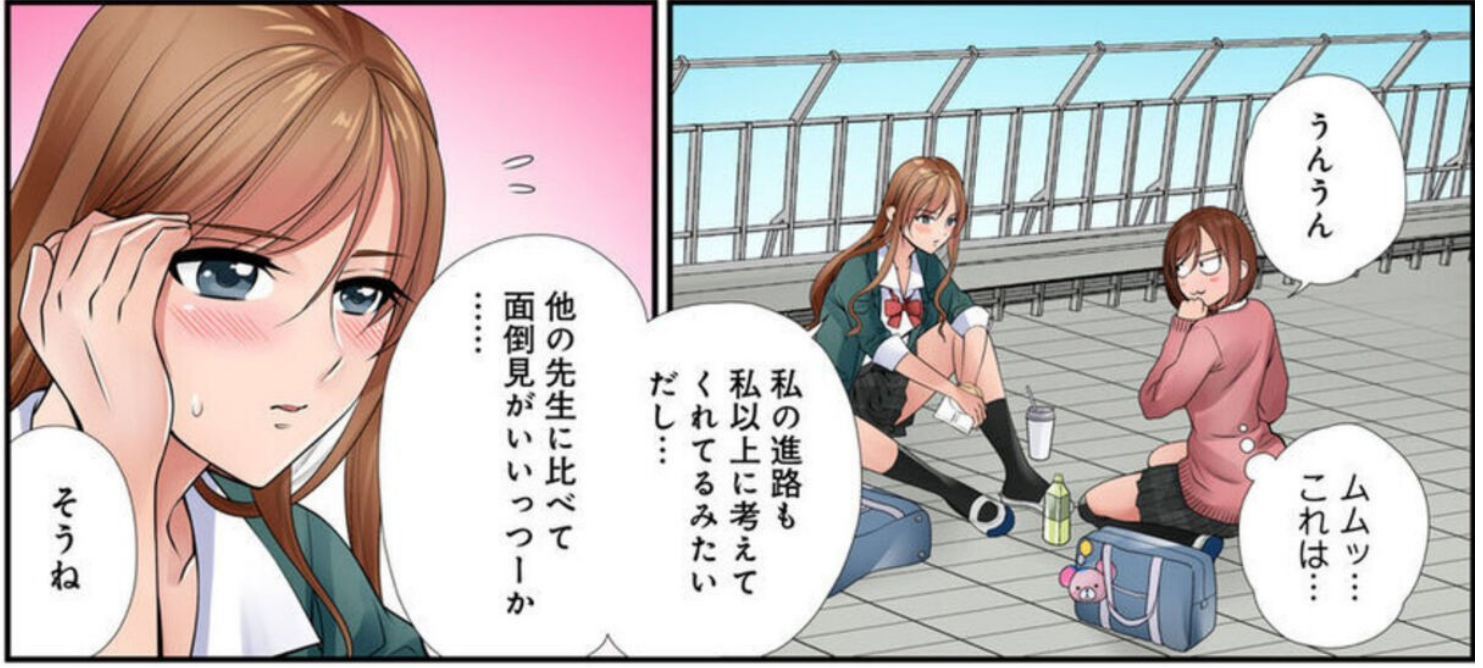

ワナワナ
いつまで…
ワナ
ワナ

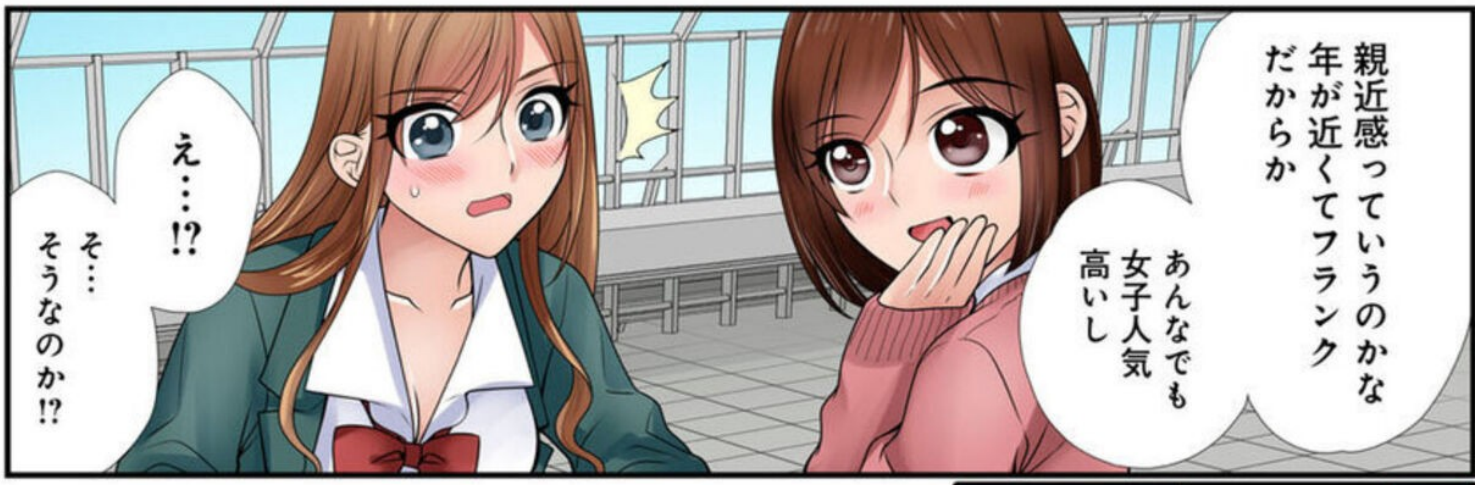

触ってんだ——っ!!
ピーピー
ピーピー


え～～～っ!?
それで銀ちゃん
ひっぱたいたの!?
ったくアイツ
ありえねーだろ!
マジメな話してるのかと
思いきや襟と乳
フツー間違えるか!?
まあ
そこは
……
銀ちゃん
いとこだからさ
フォローする
ワケじゃないけど
つかさちゃんの
こと本当に
心配なんだよ


……
そりゃあ
ありがたいけど…
あぐっ
いちいち小言
うぜぇんだよ…
じっ
それにさ…つかさちゃん
銀ちゃんの文句
言いながらも…
銀ちゃんのいる
資料室に
ちょいちょい
行くよね？
なんで？
ドキッ
えっ!?
いっ…いや～…
あそこは
日当たりもいいし…
ホラ 静かだから
寝るのに最適でさ
フーン…
銀ちゃんバカ真面目で
熱血なトコあるから
ウザい時あるけど…
ああ見えて
結構いい先生だと
思うんだよね

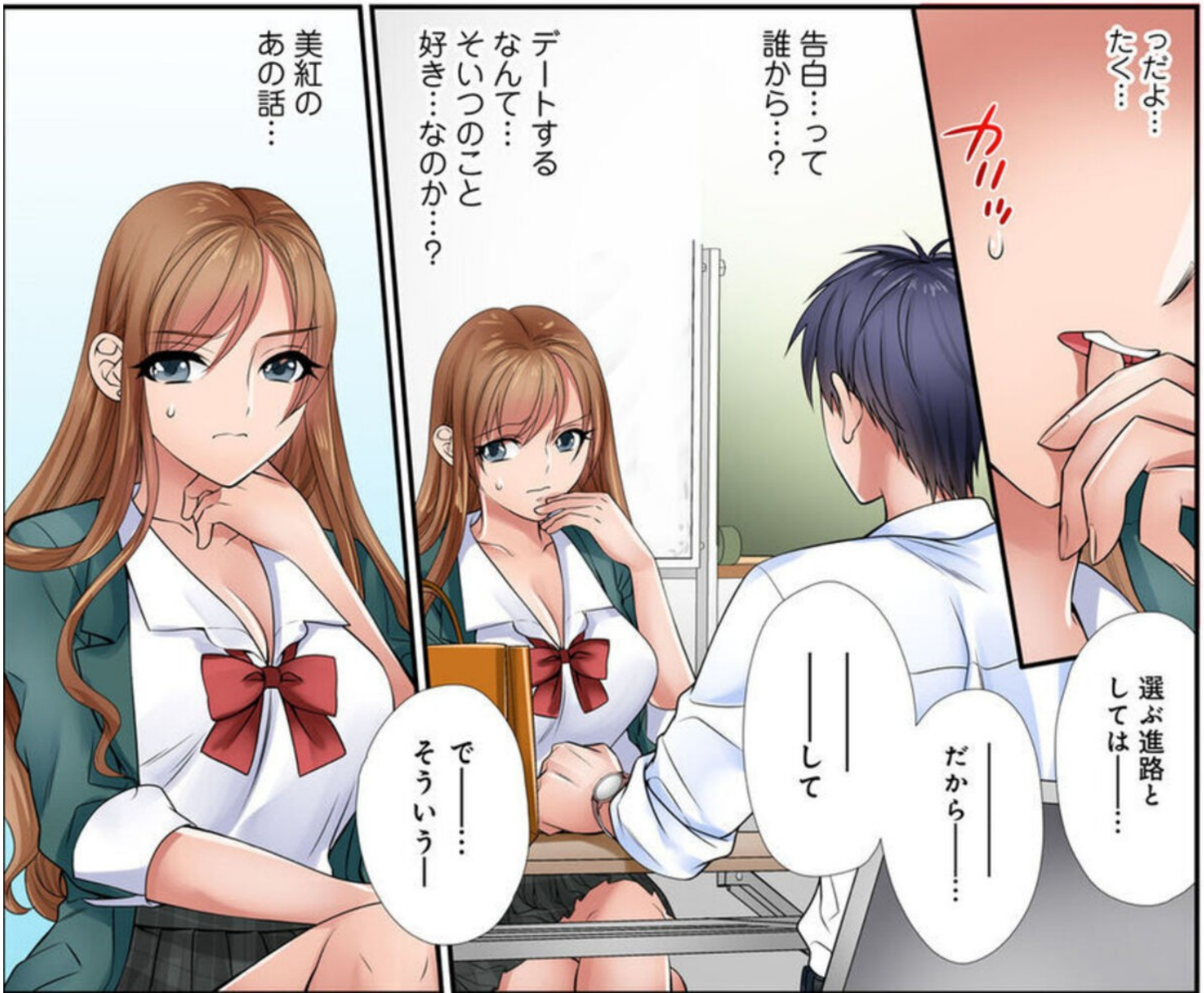

つかさちゃん的に
注意を素直に
聞けないのも
わかるけどさ
まあ…
美紅(みく)の
言いたいこと…
わかるよ
私も…ホントは
いい先生だって
…思ってる…
つかさちゃん…
あいつは
私みたいなヤツにも…
真剣に
向き合って
くれるし…
注意されるのは
うざいけど…
その…まぁ…
気にかけてくれて
嬉しい…つーか…

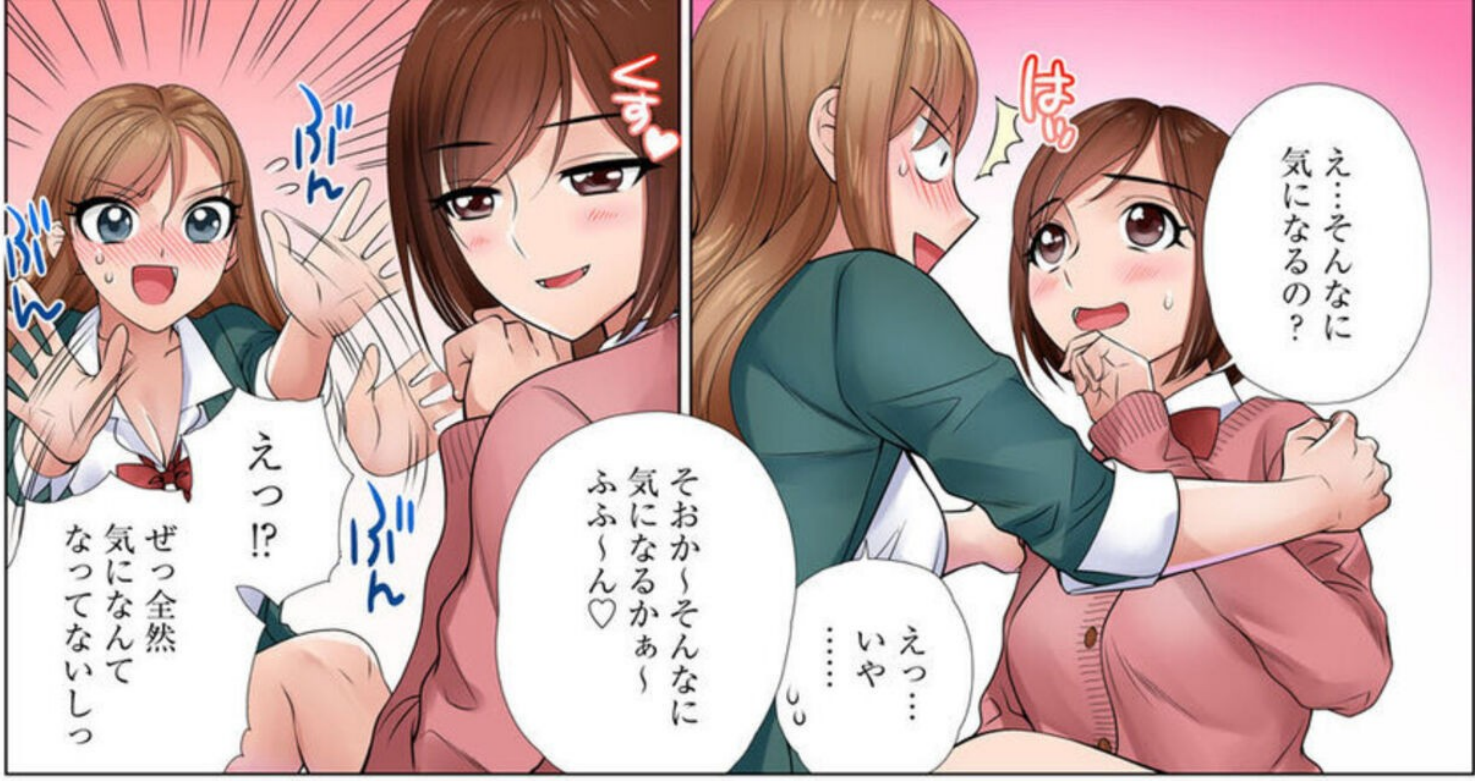

うんうん
ムムッ…
これは…
私の進路も
私以上に考えて
くれてるみたい
だし…
他の先生に比べて
面倒見がいいっつーか
……
そうね

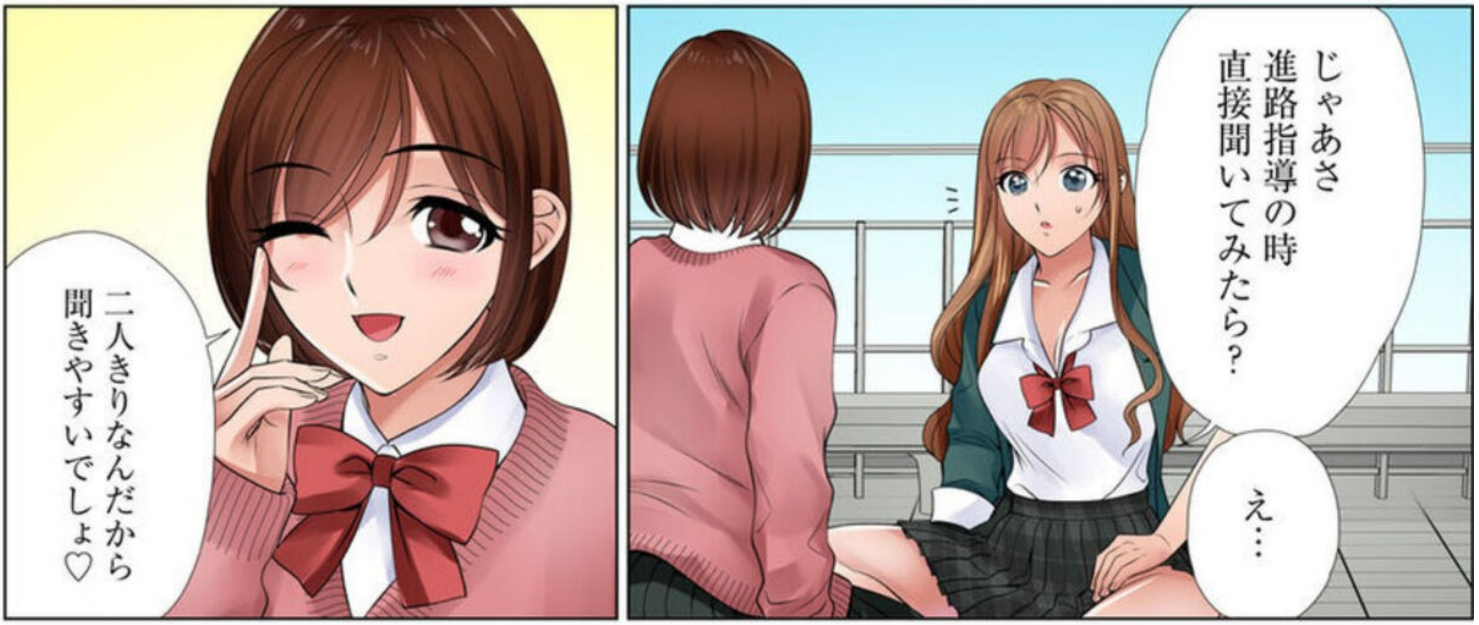

親近感っていうのかな
年が近くてフランク
だからか
あんなでも
女子人気
高いし
え…!?
そ…
そうなのか!?

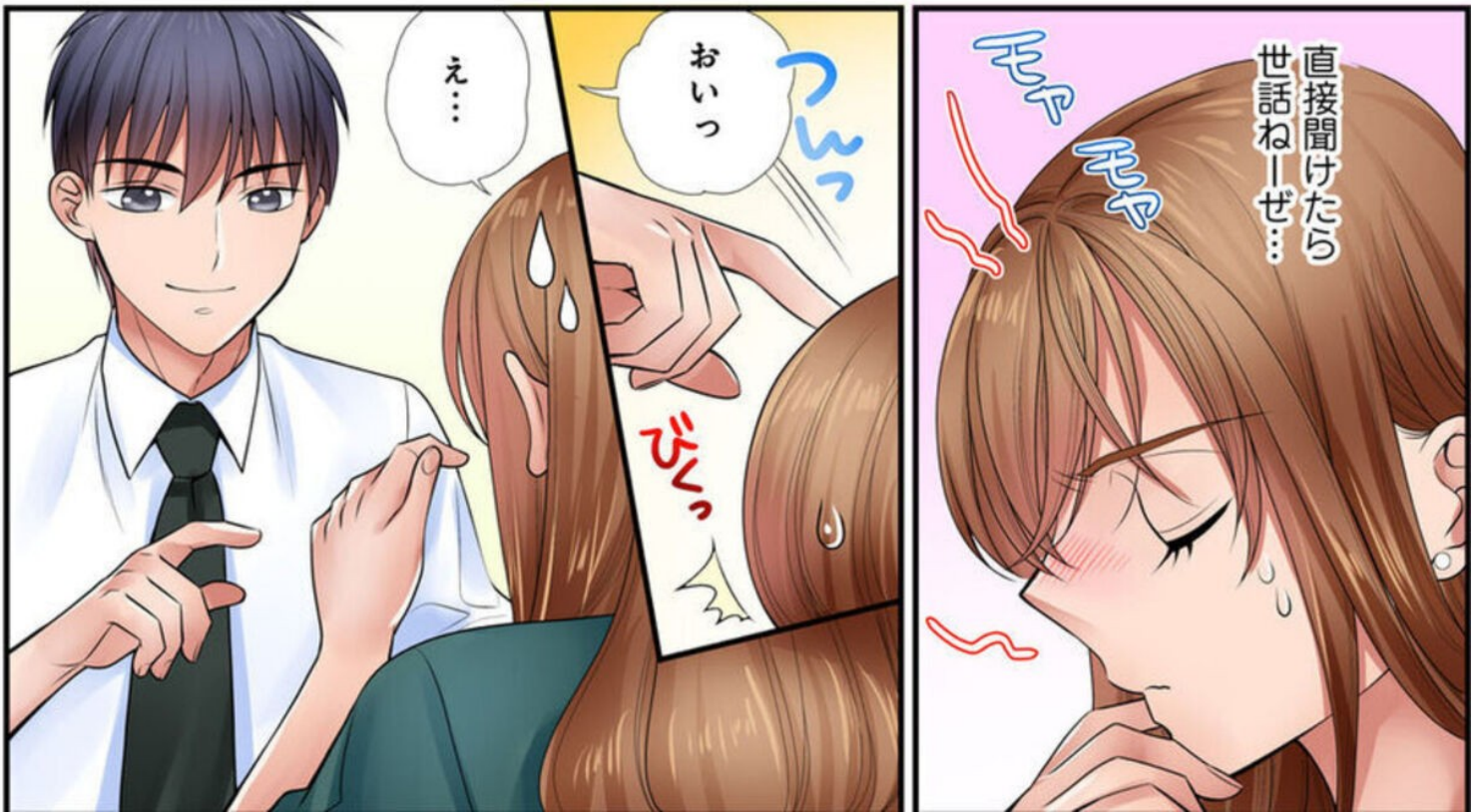

あれ?
知らない?
前に女の子
から…
ばっ
告白され
デートした
話しも聞いた
あったかも
なっ…
何ソレ!?
誰から…ッ!?


進路指導室
うんうん
よしよし
神崎ちゃんと
来てるな
……
じゃあ
早速やるか
フンッ


つだよ…
たく…
カリッ
告白…って
誰から…？
デートする
なんて…
そいつのこと
好き…なのか…？
美紅の
あの話…
選ぶ進路と
しては――…
――
だから――…
――
――して
で――…
そういう――


え…そんなに気になるの？
はぅ
えっ…いや……
そおか～そんなに気になるかぁ～ふふ～ん♡
くすっ♡
ぶんぶんぶん
えっ!?
ぜっ全然気になんてなってないしっ

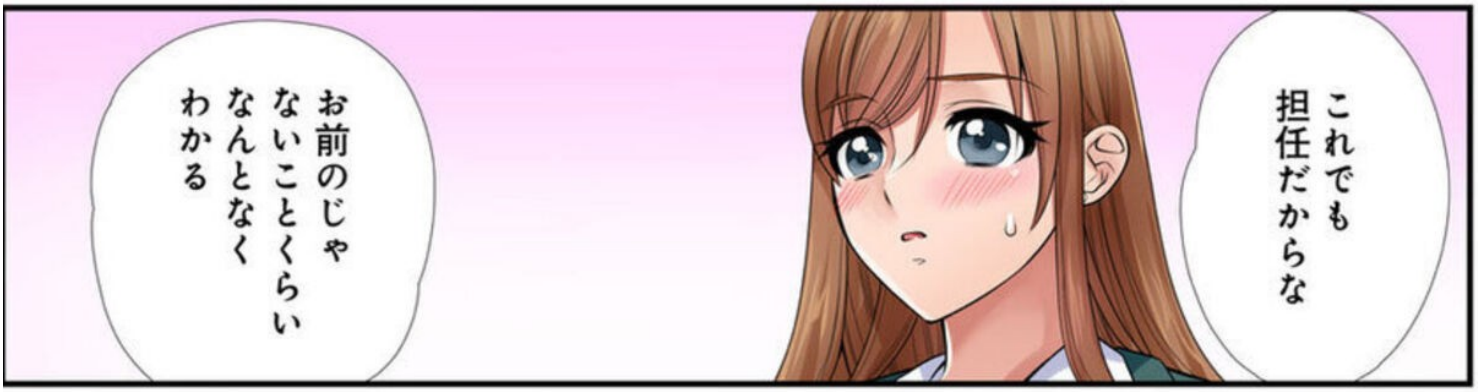

じゃあさ進路指導の時直接聞いてみたら？
え…
二人きりなんだから聞きやすいでしょ♡

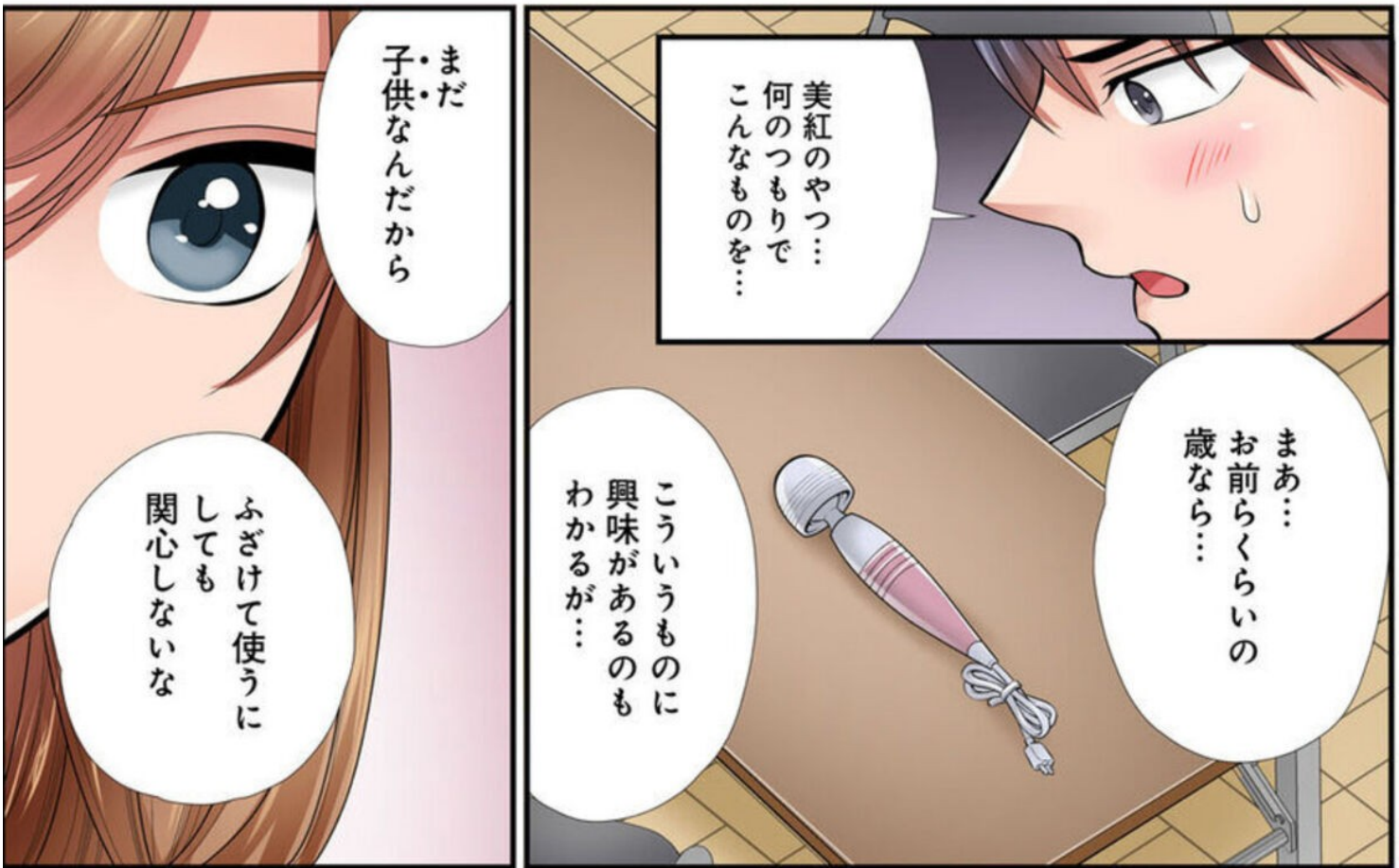

直接聞けたら世話ねーぜ…
モヤモヤ
おいっ
つんっ
びくっ
え…


はっはっはっ
進路の話だからって
緊張し過ぎ
じゃないか？
ちっ…
ちげーよ!!
案外カワイイ
とこあるんだな
ったく…
そ それより
ソレなんだよ
ああ これ
ここに来る前に
美紅に会ってな
神崎に
渡してくれって
美紅が？
なんだろ…？
ガサッ
あコ
ゴロ〜ッ

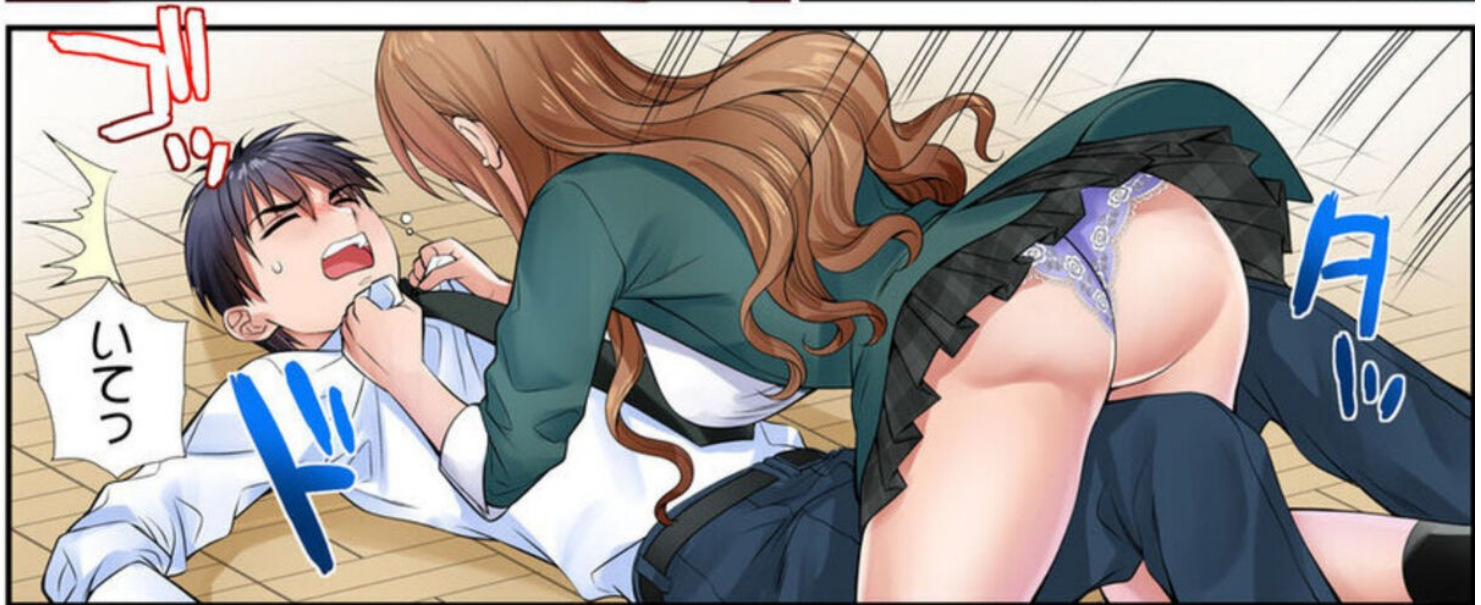

こ…これはなんだ!?
神崎っ!?
ち…違…っ
私のじゃ…
!?
美紅～～～っ！
なんでこんな
モノ…!?
どういう
つもり…!?
うっふ♡
どうせ…
私の言うこと
なんて
信じて
もらえない…
今まで
ずっと
そうだった…


神崎の…
じゃないんだろう？
え…
信じて…くれるのか？
当たり前だろ


これでも担任だからな
お前のじゃないことくらいなんとなくわかる


美紅のやつ…何のつもりでこんなものを…
まあ…お前らくらいの歳なら…
こういうものに興味があるのもわかるが…
まだ子供なんだから
ふざけて使うにしても関心しないな


さっきから
子供扱い
しやがって…！
そんな子供に
手ェ出したのは
お前だろ！
な…
何の話だ？
とぼけるな!!
ちょ…っ
カッ


ゴッ
いてっ
ドタ


私は…ッ
子供じゃねーっ！
んぐ…っ


んむ…ッ
くちゅ…
ん…ッ
あっ…
ペロッ
ちょ…ッ
んん…ッ
くちゅ
んぐ…っ
おちゅ…

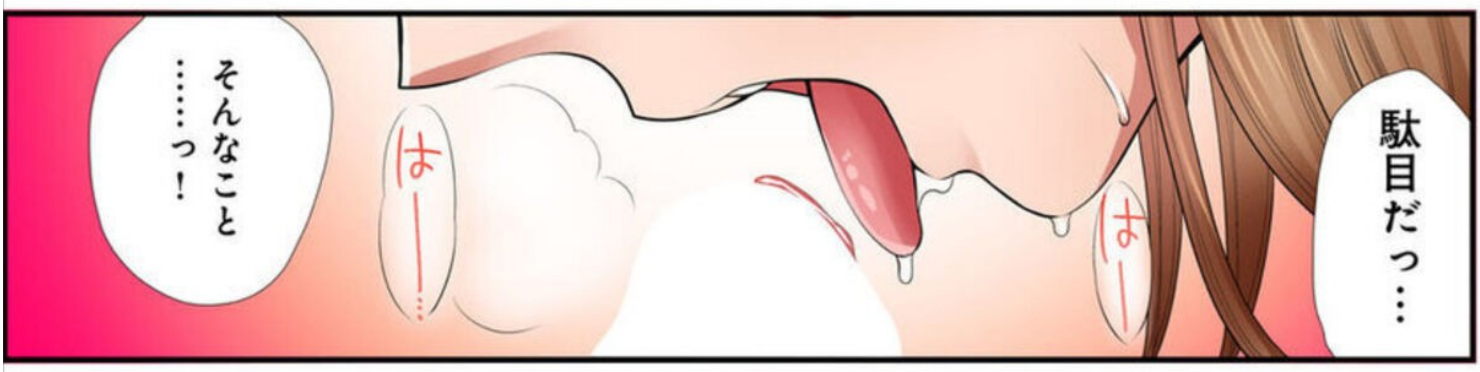

はぁ
はぁ
ズキッ
誰に…
告白されて…
か…
神崎…っ
デートしたのか
知らねーけど…っ
プチ
プチッ
私だって…ッ
お前のこと…っ

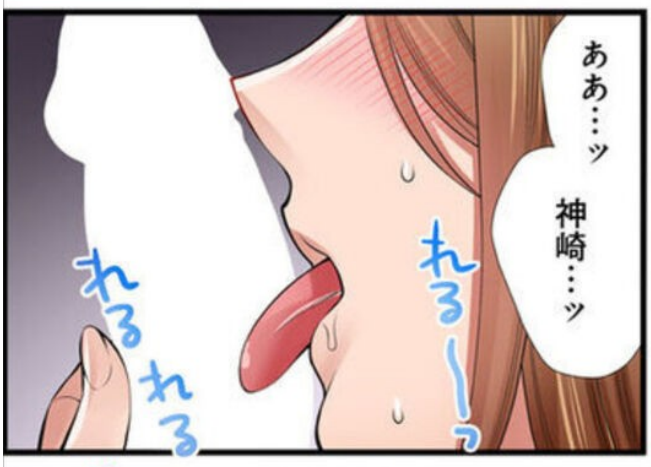

!!
うわ
デカ…っ！
んぐ…ッ！
のしっ
むにっ
ずんっ


ど…どうだ？
ぐ…っ
子供なんかじゃ…
ない…だろ…っ
ち…
乳首が…っ
口の中に…っ
やわらかいのに
すごい圧…っ
押しつぶ
される…っ
やっ!?
あ…ッ！
ちょ…ッ
ヒクッ
チュウウウ


やん…っ
だめ…ッ そんな
強く…っ
吸ったら…っ
つく…ッ
こ…っ
コレ…っ！
ぎ…銀島の
…ココ…
大きく
なってる…


く…苦しいんだろ…？
こんな硬くして…
神崎…っ
それは…
これが
銀島の…
フルンッ

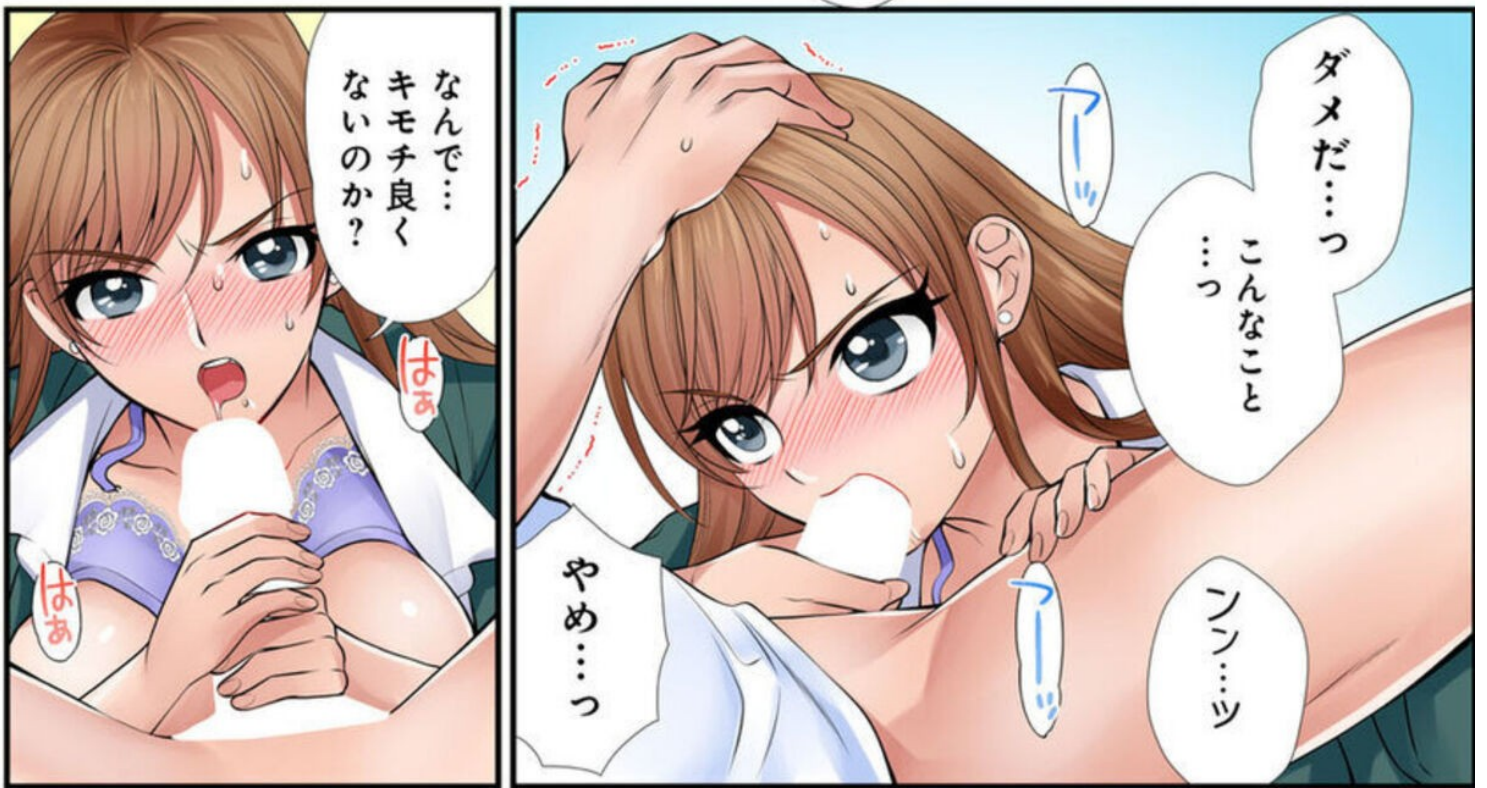

駄目だっ…
はー
はー…
そんなこと
……っ！


ああ…ッ
神崎…ッ
れるーっ
れるれる


くっ…!!
はむっ
ちゅう
ずちゅうううう


やめろ…っ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
くあ…っ


ジュプ
ジュプッ
ダメだっ…神崎…
ビクッ
んぐっ
グイッ
クチュ
んム…ッ
ンッ
ンンッ
くちゅ
くちゅッ
じゅぽ
じゅぽッ
ング…ッ
こんな…っ
くちゅッ


ダメだ…っ
こんなこと…っ
アー
アー
ンン…ッ
やめ…っ
なんで…キモチ良くないのか？
はぁ
はぁ


教師と生徒だろ…っ！
だから…っ
さっきおっぱい吸ったクセに…っ！
ぷるん
うあっ…！


ああッ
ダメ…ッ
やめ…っ
イク…ッ
ちゅうう
ぷりゅ
ぷりゅ
ビュルルル
んぷッ
ドピュ
あぁあッ


ドロ…
す…すごい量…
は…
は…
それにこのニオイ…
はぁ…っ
ぐぉ…
はぁはぁ
ブルル
神…崎…っ


もう…
はー
はー
我慢できねー…
でも…
はじめは…いちいちうるせー奴だなって思ってた…


あ…っ
っ…
真剣に向き合ってくれる…
私に…
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ン…ッ
はぁ
お前のことが…っ
はぁ
ンンッ


つく…！
っ…
ブル
ブル
ブル
クチュ…
……！
好き…っ
はーっ
はーっ
はーっ
なんだ…っ
グププ…

イク！まで教えてエッチな指導
～スキなのに素直に言えないJKがカラダを使って教師を誘惑してみた～

田村純兵

© 田村純兵／秋水社ORIGINAL


田村純兵
イク！まで教えてエッチな指導
～スキなのに素直に言えないJKがカラダを使って教師を誘惑してみた～
2

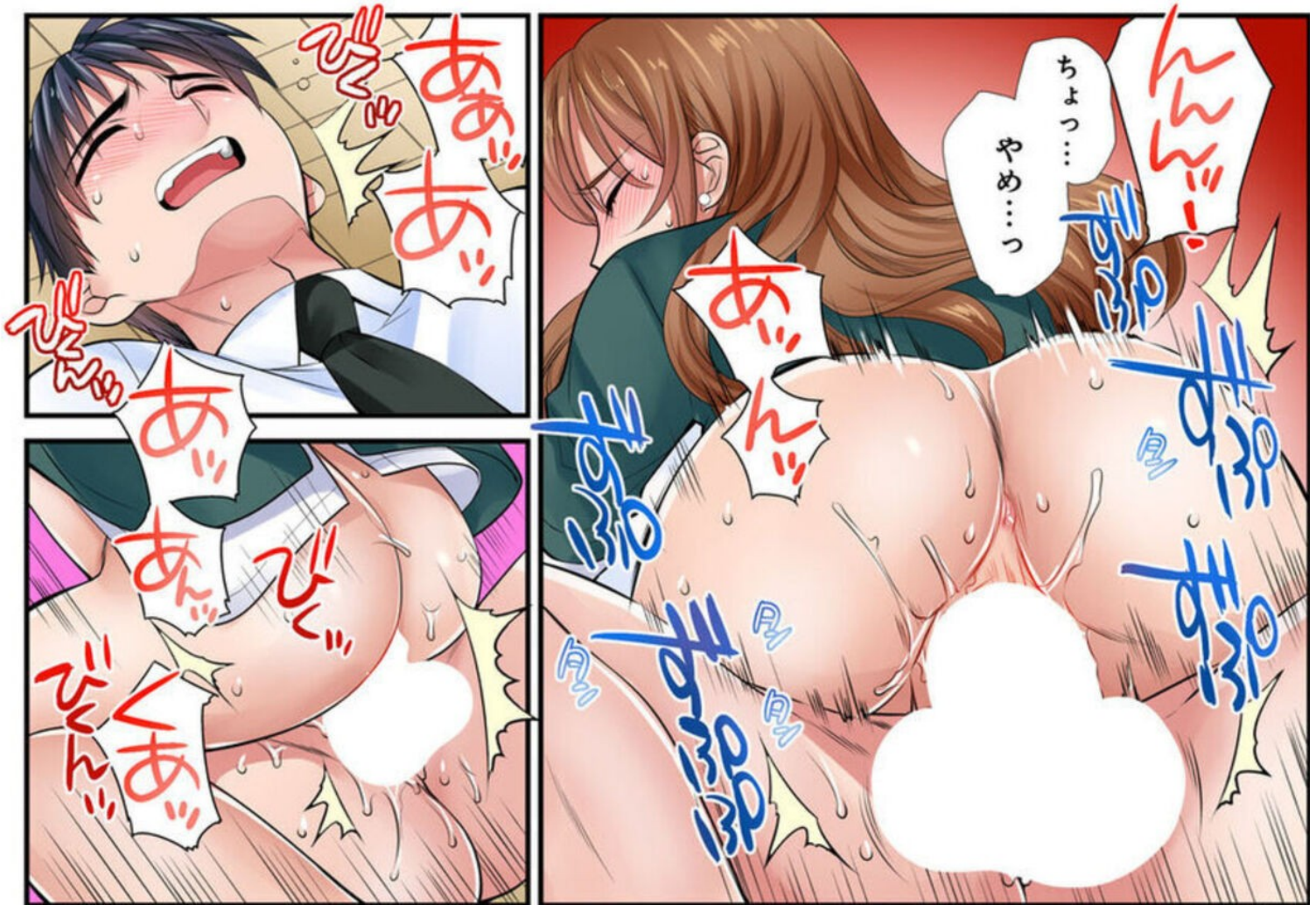
イク！まで教えてエッチな指導
～スキなのに素直に言えないJKがカラダを使って教師を誘惑してみた～

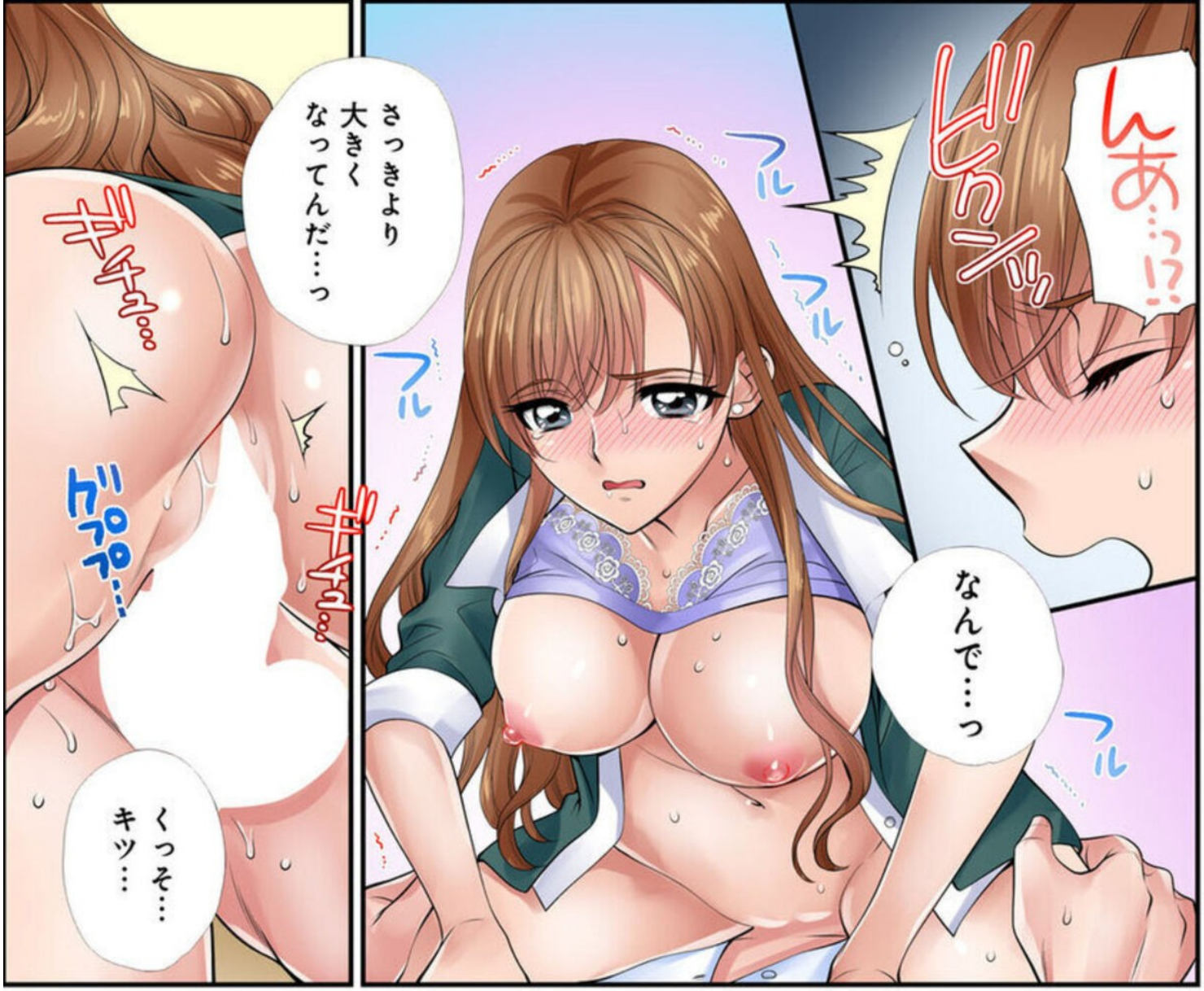
第２話


お前のことが…
はーっ
はーっ
好きなんだ…っ
……！


んく…っ
ビクンッ
ズンズン…ッ
ああ…っ


だ…駄目だ
神崎(かんざき)…っ
動かないで
くれ…っ
はっ
はっ
つく…ッ
うあぁ…っ
ズコン
ズコン
たん
たん
たん
たん


ちょっ…
やめ…っ
んんぐ!
あぐ
あぐ
あぐ
あぁぁ
びくん
びくん
あぁ
あぁ
びくん
びくん

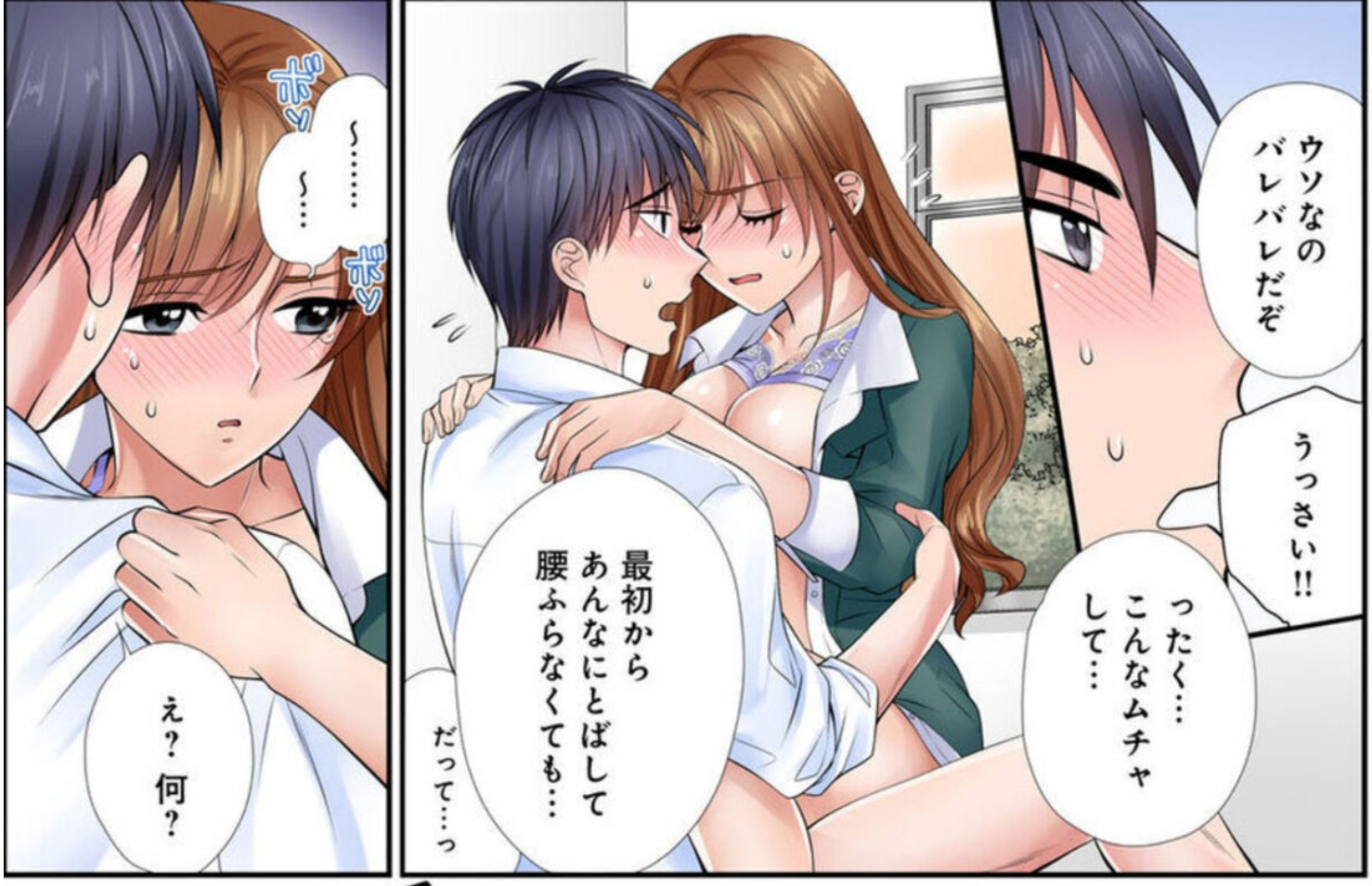

んあっ!?
ビクンッ
フル
フル
フル
なんで…っ
フル
さっきより
大きく
なってんだ…っ
ギチュ…
ギチュ…
グププ…
くっそ…
キツ…


…お…おい
神崎…っ
フルフル
っっ…
だ…
大丈夫か…
はぁ
フル
フル
フル

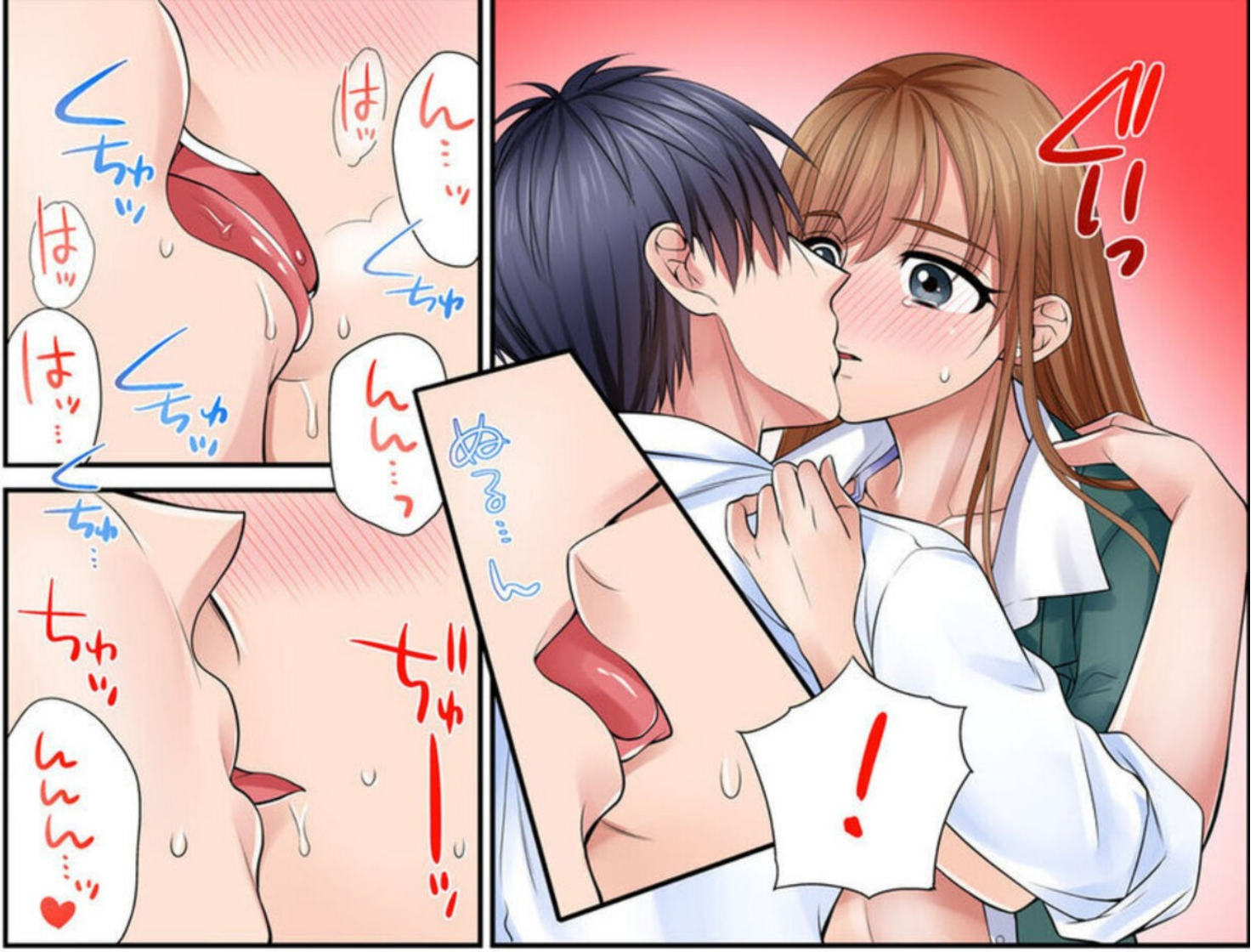

んん…ッ！
お前…
まさか…
ブル
ブル
ブル
ブル
ガプ…
ツ…
ツツ——…
初めて…
なのか!?


バッ…
バーカ…
はぁ
はぁ
ち…
ちげーし…っ


ちょっと
キツイだけだし…っ
プイッ
バカは
どっちだ！


ウソなのバレバレだぞ
うっさい!!
ったく…こんなムチャして…
最初からあんなにとばして腰ふらなくても…
だって…っ
ボソ
～……
～…
ボソ
え？何？


だって…私が処女だって知ったら…
また子供扱いすんだろ…っ
ドキッ

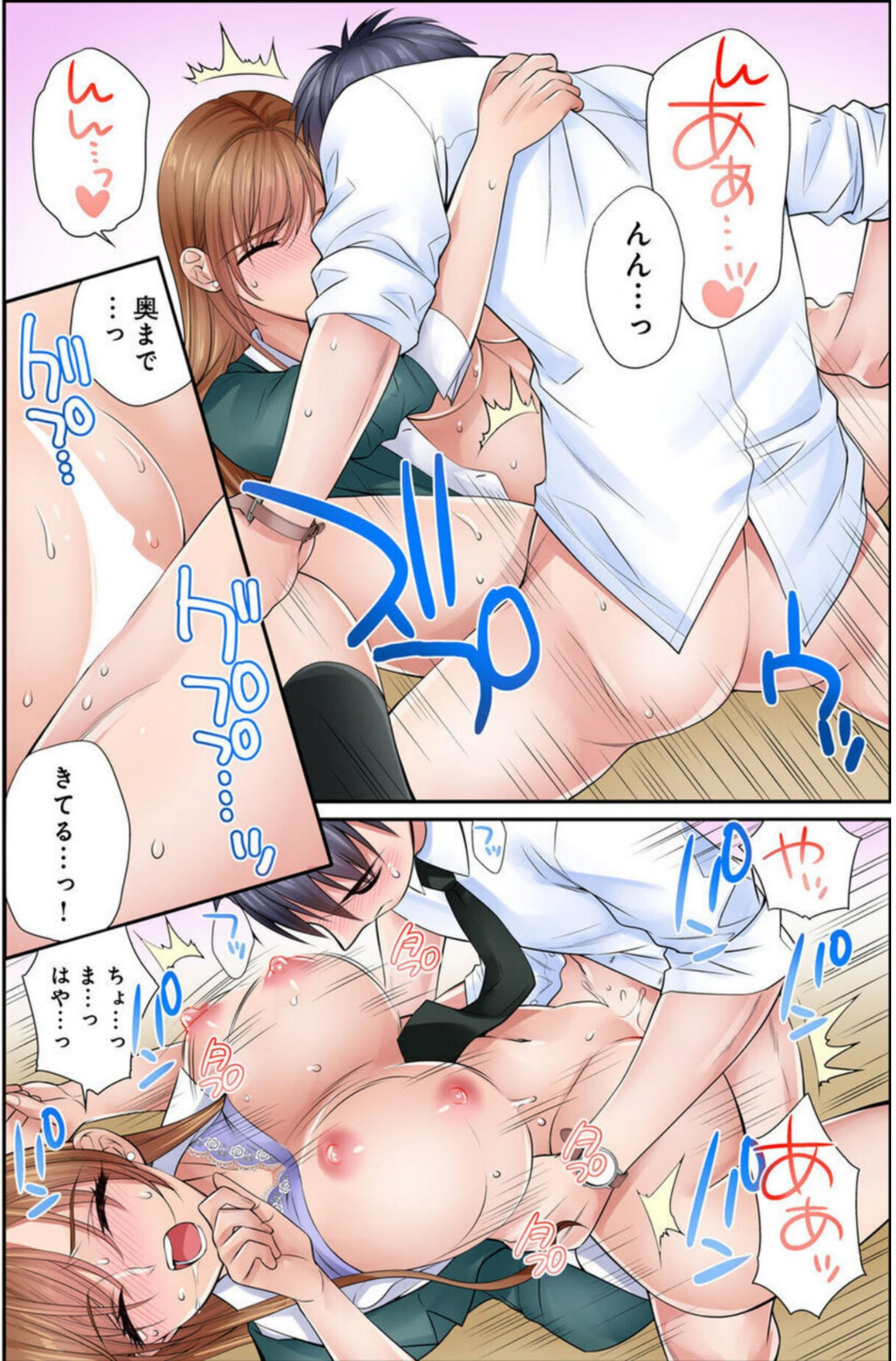

ぐいっ
ぬるぅ…ん
！
はッ
んッ…
くちゅッ
はッ
くちゅッ
んん…っ
はッ…
くちゅッ
ちゅ…
ちゅッ
ちゅーッ
んんん…♥


もう
子供なんて…
はー
思って
ない…っ
はー


あっ!?
ぐいっ
あ…♥
ビクッ
ぐっ
ぐぅッ
ん…あぁ…♥
ぐぅぅ


あ…♡
それヤバい…っ♡
ダメェ…っ♡
だいぶ濡れて
ほぐれてきたな
動いて…
大丈夫か…？
うっ…
しまる…っ
うん…っ


神崎が
辛くても…
とめられない
かも…
痛い時は
しがみついてて
うん…っ


んぁ…♥
んん…っ
んん…っ♥
奥まで…っ
グプ…
グプグプ…
きてる…っ！
ちょ…っま…っはや…っ
やっ
あぁっ


あぁ!?
やっ…
ちょ…っ
ちゅぷ
ちゅぷっ
やぁ…っ


ダ…ダメ…っ
今っ…
おっぱい…
レロ
あ♥
ビクッ
ビクッ
マジで
やめ…っ


銀島に
挿れられてる
だけでも…
しゅ
ぶっ
つっ


だめだっ
たらぁ
…っ
ちゅっ
ちゅうう
ちゅぷっ
バカ…ッ


めちゃくちゃイイのに…っ
おっぱいまでいじられたら…っ
どうにかなっちまう…っ
深い…ッ!!
奥っ
奥に…っ
奥あたるのらめっ♡
らめっっ♡♡
す…すまんっと…とまらん…っ!


やぁあぁっ♥♥
突きすぎィ…っ
やり…
すぎ…っ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ガプッ
ガプッ
あッ♥
んあッ♥
っだめだ
イク…っ！
あ…♥
あっつい
…♡
銀島のが…
いっぱい…っ♡♡
ドクン
ドクン
あぁあ…
ツポ…
ツポ…


はー
はー
はー
ズルっ
え…っ
お…お前…
ま…まだ
ガチガチじゃ
ねーか…
あっ…いや
これは…っ
……
私も…
まだ…
し…
したいし…っ
こ…
来いよ…っ
クイッ
BPりんっ
ムチ…
クプ…
えっ


バカ…っ
そんな
一気に…っ
スマン…っ！
ガマンでき
なくて…っ
感じる…っ
さっきより…っ
もっと…
感じるうぅっ！
神崎…っ
痛く…ない
か…っ？
初めてで…
こん…なに…っ
感じちゃう
なんて…っ
もっとォ…っ♡
ヘーキ…っ
いいから…っ♡


あっ!?
やっ…
そこは…っ
きゅッ♡
そこはダメ
だって…ッ
きゅッ♡
あぁんッ
気持ちいいん
だろ…っ
膣(なか)で
わかる…っ
よすぎて
…っ
すぐ…っ
イっちまう
からぁ…っ!
はーっ
はーっ
バッカ…!
だから…っ
俺も…っ
イク…っ!


んあぁ…っ♥
イクっ…
イクっ♥♥
トクッ
トクン
イクっうぅっ♥♥
ビュクッ
ビュクッ

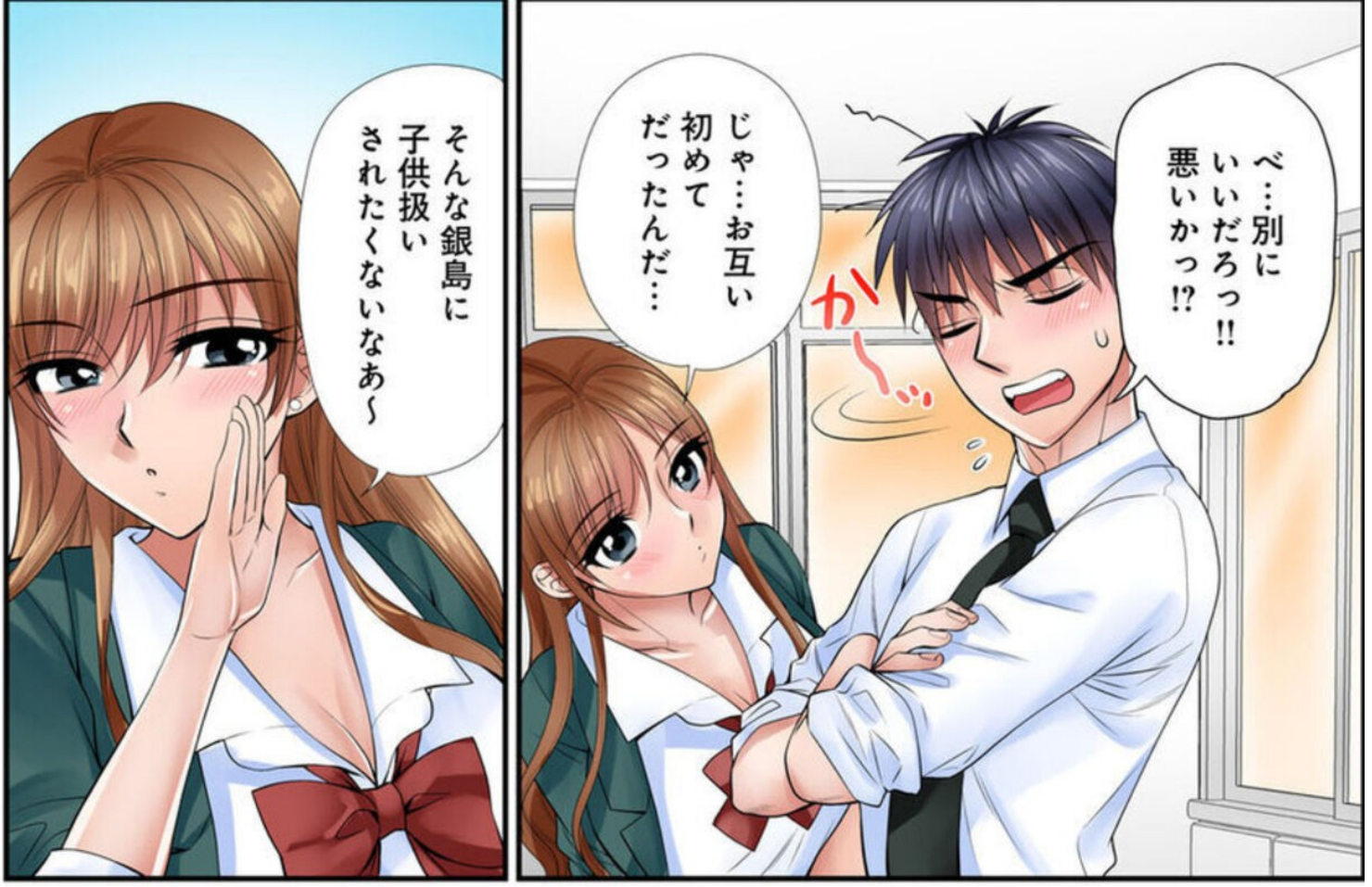

はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
ああ…♡
ぬぽ…っ
ビクッ
ズルル…
…ごめん
神崎…


……
教師失格だ…
…後悔…してるのか…？
はー…
そりゃ…
…お前が誰かに告白されて…デートしたって…
美紅から聞いたから…
えっ!?告白？
お前を…とられたくなくて…っ
待て待て告白なんて今までした事もされた事もないぞ…？
ん…？待てよ…美紅…??
そういえば子供の頃…
やっほっ♡
おっ美紅遊びに来たのか
美紅に好きと言われて…
ぎんちゃん大好きー♡
あのねー美紅頼みがあって～
ん～何？


動物園に連れてって欲しいと
せがまれて仕方なく…
かわいーっ
連れて行ったことがあったな…
連れ回されたな…


なんだ…
そんなことだったのか…
よかったぁ…
う…
ドキッ

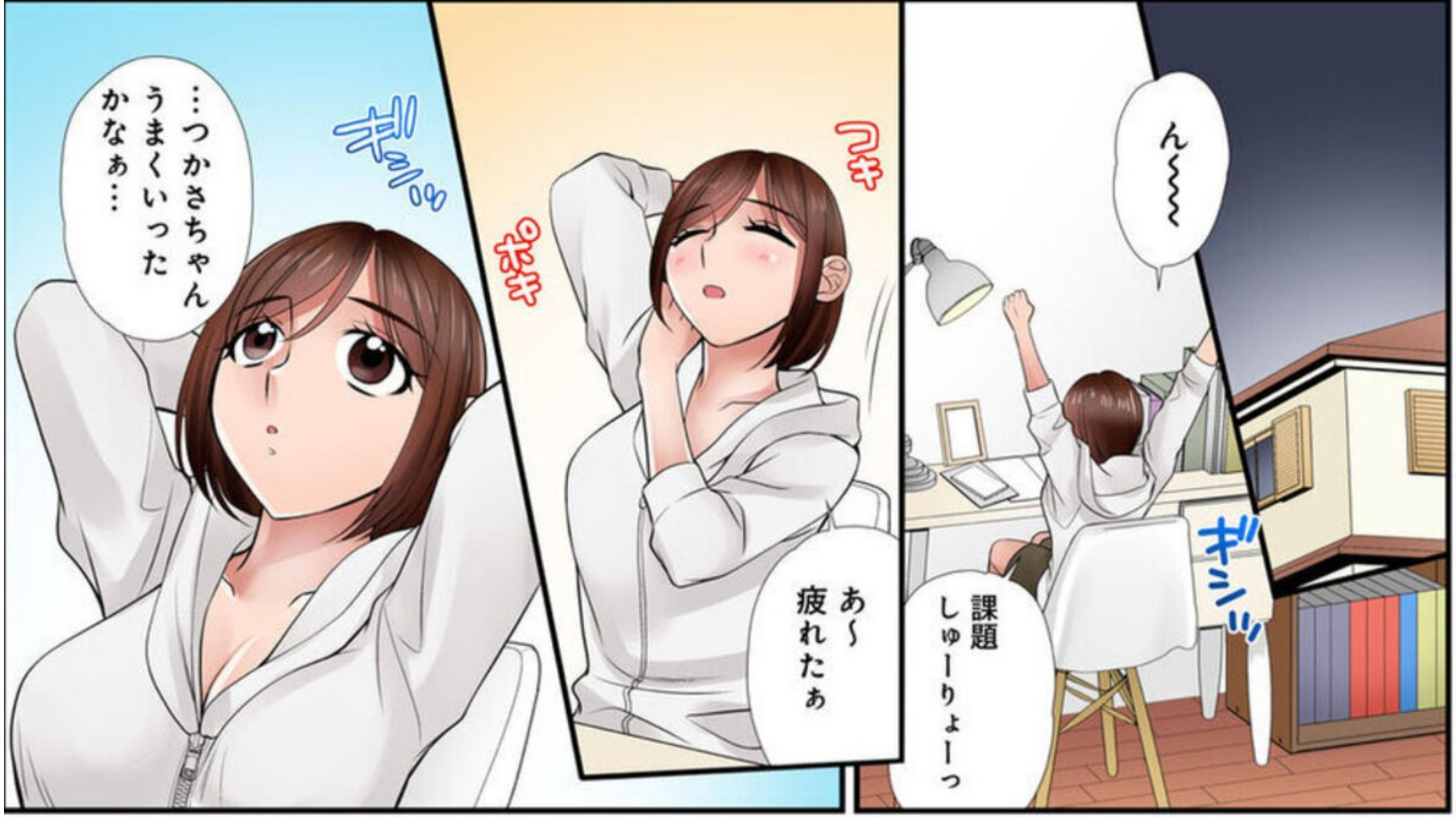

ん？
…てことはお前まだ誰とも付き合ったことないのか？
ぎくっ
ヴッ


べ…別に
いいだろっ!!
悪いかっ!?
じゃ…お互い
初めて
だったんだ…
かーっ
そんな銀島に
子供扱い
されたくないなあ～


そ…それと
これとは
別だ！
プイッ
アハッ♡
怒った？

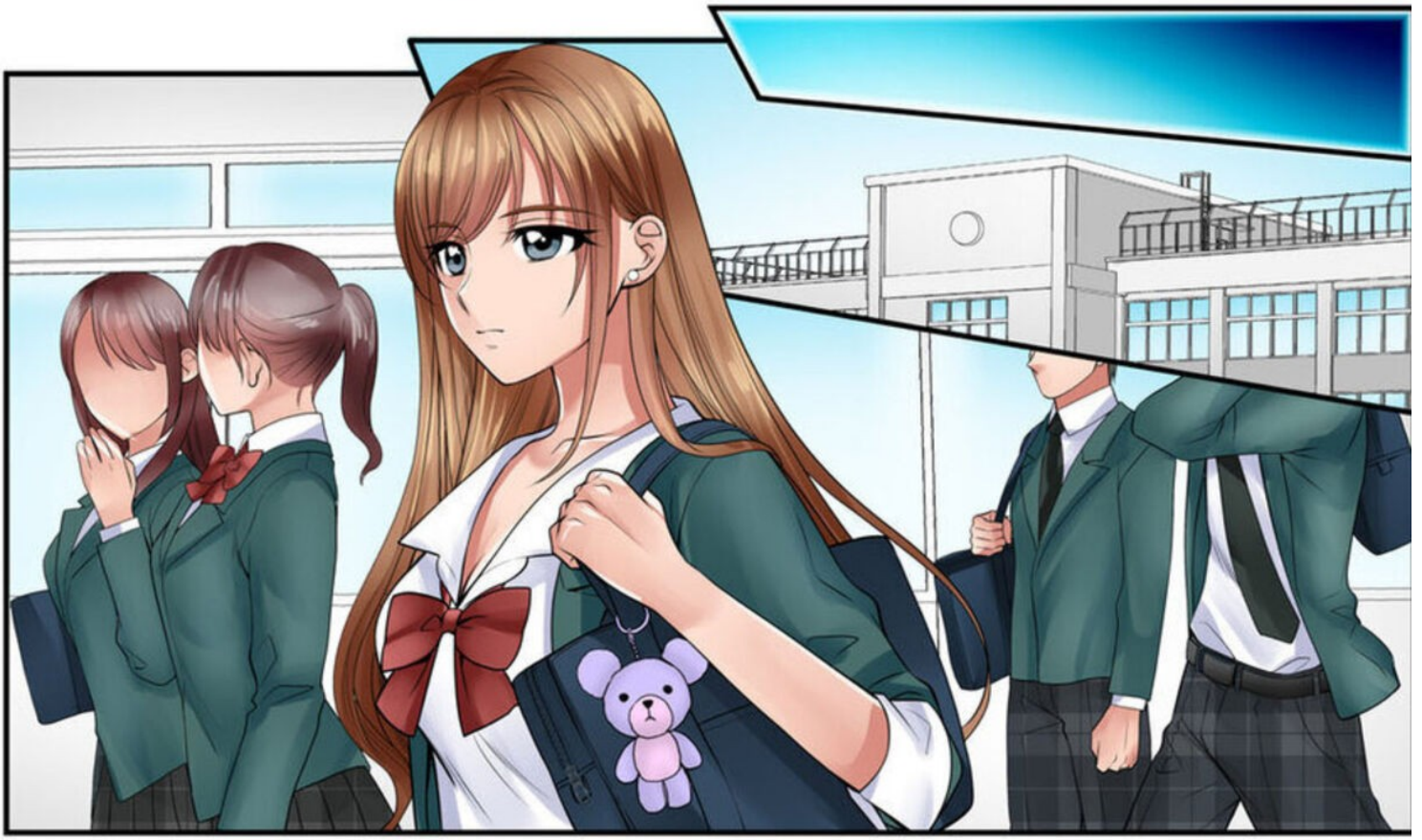

そんな事で
怒るほど
ニヤ
ニヤ
ガキじゃ
ないっ!!
ふーん？


そっ それより
進路の話
途中だったろ
！
えっ
いやいや
今日はもう
いいって！


ん～～～
ギシッ
課題
しゅーりょーっ
あ～
疲れたぁ
つき
ぎゅ
ギシッ
…つかさちゃん
うまくいった
かなぁ…


あんなお膳立て
したんだから
カタブツ
銀ちゃんだって
さすがに…
ニン
カタン…

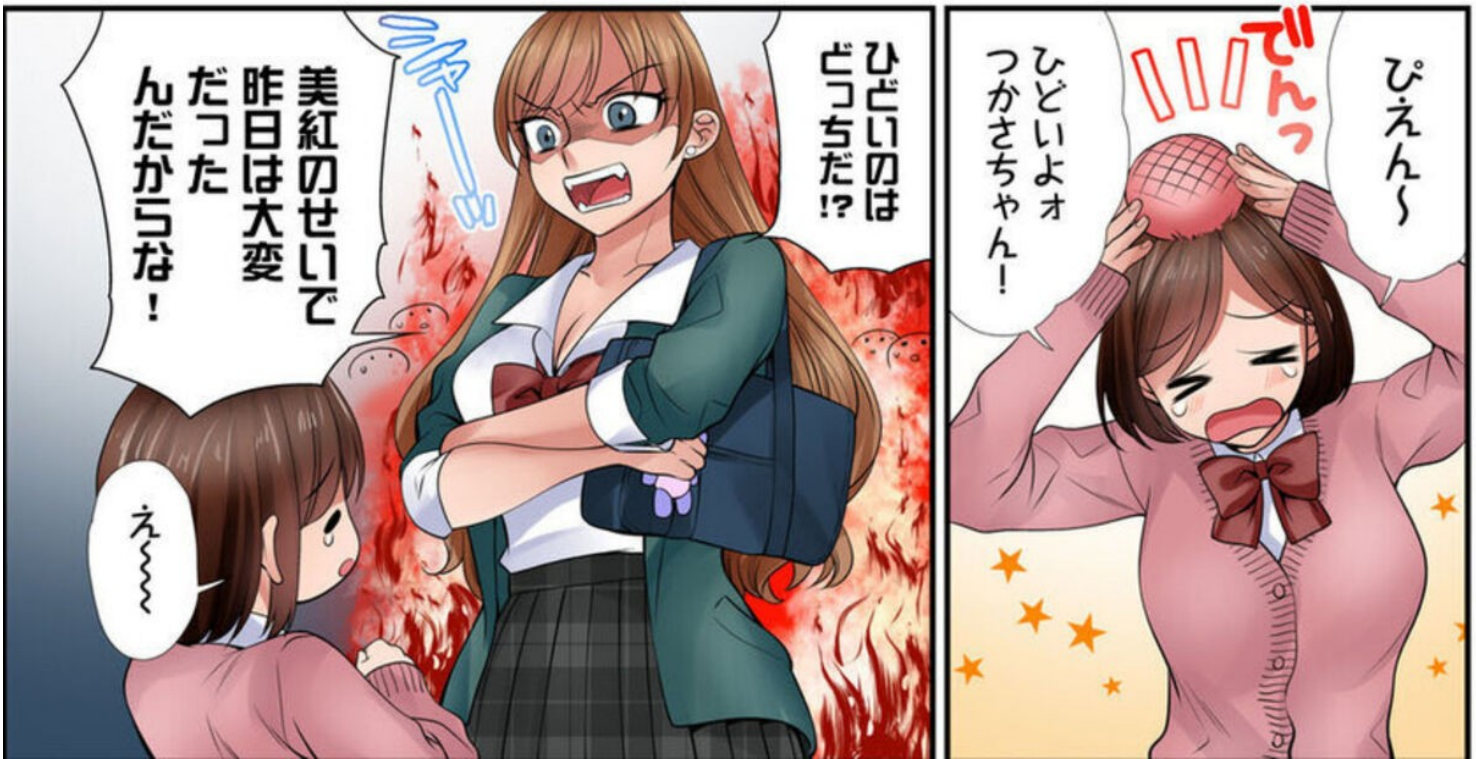





つかさちゃん！
おはよっ♡
ねっ 昨日
あれから
どうなった？
うまく
いった？
ニコッ
おっ♡


その笑顔！
うまくいった
みたいだね♡
ずん
ずん
ずん
ずん
私が
銀ちゃんに
渡したのが
役に立った？
なーんて♡


ずん
え？アレ？
つ…つかさ
ちゃん…？？
ゴゴゴ
ちょっ
近…っ


ぴえん～
でんっ
ひどいよぉ
つかさちゃん！
ひどいのは
どっちだ!?
美紅のせいで
昨日は大変
だったん
んだからな！
え～～～


ちょーどゲーセンの景品持ってたからさ～
うまくいかなかったの？
うるうる
あれさえあれば銀ちゃんもその気♡になるかと…
ブブブブ
んなワケないだろ…
プル
やーん♡ああーん♡あふ♡
ここか～ここがエエんか～ウェ～～～
あふ♡スッゴイ感じちゃう～～～♡


で…
大変って…どう大変だったの？


そっ
それは……
ぎゅっ
うんうん


ひ…
秘密だ…


……
はぁーん…
ピーッ
ま…♡
結果オーライだったってことだね♡
ん…
まぁ…
かあぁっ
かな…
ん…
つかさちゃんなんか熱っぽい？
へ？
うーーん…神崎に一体どんな顔で会えばいいのか…


しかし
エロかった…
もわ
わわーん
はッ
なに
思い出してる
俺…っ
はー
はー
あっ
銀ちゃん
うわっ！
って美紅か…
びくッ
なにその
言い方…
失礼な…
あれ？神崎は
一緒じゃないのか？
あー
つかさちゃん
体調悪くて
保健室だよ
え…っ!?

イク！まで教えてエッチな指導
～スキなのに素直に言えないJKがカラダを使って教師を誘惑してみた～

田村純兵

© 田村純兵／秋水社ORIGINAL